

訓練指導実施状況

講座名 生花作品 (石川) 支部 参加数 5

実施場所 医王病院デイケア棟

事業の実施状況写真



実施を終えて (感想等)

蒸し暑の中、久しぶりの生花を楽しみにしてましたと、何人かの方の声を頂きました。

今日のお花は、南国風でした。ドラセナという花材が南国風で存在感がありました。この花材は、あまりきれいな色ではないのですが、ひまわりも使う事によって全体が引き締まり、夏が来た感じに生ける事が出来ました。

今日、初めて生花に参加された方は、「オアシスに生けたのかとても楽しくて、お花を見るだけで癒されました。早速、家の玄関に飾ります」と喜んで帰られました。

訓練指導実施状況

講座名 生花作品 (石川) 支部 参加数 5

実施場所 医王病院デイケア棟

作品例写真



作品の説明

朝の花型法

- ドラセナを高めにして真 = 第一主枝として生けた。
- ひまわりを生ける時、葉が枯れやすいので、葉も全て落し副 = 第二主枝として生けた。
- リンゴは、1本を2本に使う事によりボリュームが出るので控 = 第三主枝で生けた。
- ヒペリカムは、あしらひとして短めにし、従枝で生けた。
- カンランは、短かく切りすぎてバラバラにするため、輪ゴムでくくり、根元が弱いのでオアシスに穴をあけ、ぐらつかないように工夫しました。

石川-5-5

訓練指導実施状況

講座名 生花作品 (石川) 支部 参加数 5

実施場所 医王病院 デイケア棟

作品例写真



作品の説明

草月流 基本立真型

- 木イチゴをオ1主枝とオ2主枝で高めの真にする。
- 木イチゴの葉の向きは、正面に向けて生ける事によって、生々とした表情になる。
- りんごは、2本に分けてオ3主枝で控として生けた。
- グリーンボール、ケイト、小菊は、オ2主枝とオ3主枝副と控の間にあしらって、全体にふくらみを出すように工夫して生けた。

訓練指導実施状況

講座名

手芸

(石川) 支部

参加数

6

実施場所

あじゆ

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

今回の作品は、8月下旬に入り秋が近いので、秋にちなんだ作品作りをしようという事で、イチゴ、きのこ、もみじ、柿栗を余り布を利用して秋を表現してみました。

作品を作りながら夏を振り返り、おとりの梅雨があったり、降る雨もバケツをひっくり返したようなとしゃ降りたり、変わったぬと今年の夏の気候の話で盛りあがりました。

それにきのこ、柿などか出来ると秋を感じとる事が出来ました。

参加された方の中には、母親が着ておられた布でもみじを作り、いつても身近に母を感じれて嬉しいと言っておられました。

石3-4-5

訓練指導実施状況

講座名

手芸 作品

(石川) 支部

「秋」

作品例写真



作品の説明

「秋」

- イケヨウ、もみじは、形が複雑なので角を出すのに角の縫い目も針をこぼし余分な縫い代を切り落す事によって、角をきれいに出来事が出来ました。
- きのこは、いしずきかぐらぐら(たしこ)に細くたてまつりで縫い付け、傘から取れる様に工夫しました。
- 手巾玉は、縫い止めた部分からあらいだかが出来た様に細く縫う工夫をしました。
- 柿は、実の方が大きいのでヘタからはみ出せる様に細く縫い止めたしヘタの縫い口におさまる様工夫しました。

石川-5-5

訓練指導実施状況

講座名

手芸

(石川) 支部

参加数

6

実施場所

あじゆ

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

今回は、県の障害者ふれあいフェスティバルに出展する作品作りをしました。

一人一人好きな色の布でヨーヨーキルトを作り「絆」をテーマに作りました。この作品作りで、色々な色のヨーヨーキルトを繋げていくうちにキルトの一個一個が私達一人一人の繋がりに思え「絆」を深める作業となりました。

今までは、一人一人の作品作りでしたが、今回のように皆で協力して作品を作り上げることに、互いの親睦が深まっていくのを感じました。

訓練指導実施状況

講座名

手芸 作品

(石川) 支部

作品例写真



作品の説明

「ヨ-ヨ-キルトのタペストリー」

- 縫い代を折り込み、ぐし縫いをするときちがめたときに真ん中に大きな穴が出来るので、荒目のぐし縫いで穴が小さくなる様工夫した。
- 一個一個をつなげる時、キルトが浮かぬようにするのが大変でした。
- 色物や柄物はかりでなく、白や無地のキルトを入れる事によって全体が引き締まるように工夫しました。

訓練指導実施状況

講座名 手芸 (石川) 支部 参加数 6
実施場所 あじゆ

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

前回の終わりに先生より、今年の干支であるうさぎをまだ作
っていないので、次回作りましょうという事で、今回うさぎを作ら
なりました。

うさぎの胴体部分に洗濯バサミを入れるのがとても斬
新で参加された皆さんは、驚かれておられました。

それにうさぎの表情が「カワイイ」と出来上がった作品を
手に反響にも作ってあげたいと喜んでおられました。

訓練指導実施状況

講座名

手芸

(石川) 支部

参加数

6

実施場所

あじゆ

作品例写真



作品の説明

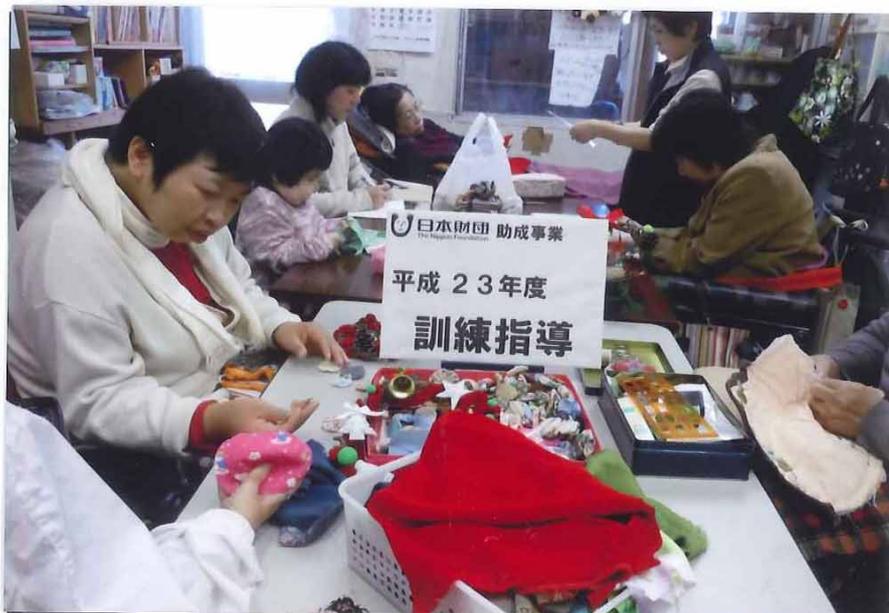
「うさぎクリップ」

- 胴体の入れ口が狭く洗濯いサミを入れるのが大変でした。
- うさぎの耳が小さいので表に返すのが大変でした。
- 耳の丸みを出すのに糸を半返し縫いをする工夫をしました。
- うさぎの顔の目には糸を半返しで丸いラインを出す工夫をしました。
- 仕上げには糸を付け表情を明るくする工夫をしました。

訓練指導実施状況

講座名 手芸 (石川) 支部 参加数 7
実施場所 あじゅ

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

毎年、この時期になると街中クリスマス一色になるので、参加された方々は、クリスマスの作品作りをしたいという事で、今年は、昨年よりあけむのつるをリースの形にして乾燥させた物を使い、クリスマスリースを作りました。

白、フェルトと白リボンを使い、ミニマルな飾りにし、飽きのこない作品になりました。「ちおと大人ぽくていいね」と完成した作品を壁に吊り、皆んなで作品講評しました。

今回で、今年の訓練指導会は終了ですが、来年も楽しく作品作りをしようね。と約束し、終了させて頂きました。

訓練指導実施状況

講座名

手芸

(石川) 支部

参加数

7

実施場所

あじゆ

作品例写真



作品の説明

クリスマスリース

- 木目の素材がフェルトだったので、セトリロがほじけてこないので、あつかいか栗だった。
- リボン詰めで、しほりすぎてしわが出来ないように工夫した。
- 星の形に縫う時、先のとんがった部分が丸くならないように、細く縫う工夫した。
- 雪だるまの顔作りで、目が離れたりよりすぎないように気をつけた。